

守谷市国際交流協会（MIFA）は市民を主体とした国際交流の推進と国際親善の寄与を目的として1989年に設立され、2008年には設立20周年を迎えました。会員数は約400名で全て市民がボランティアとして活動しております。外国人への日本語講座、留学生へのホームステイの実施など種々の国際交流活動を続け2006年には国際協力機構（JICA）理事長より感謝状を受賞するなど、その活動が高く評価されております。



MIFA とラオスの関係

国際交流活動としては特にラオス国との結びつきが強く、2008年の設立20周年記念事業ではラオス国から高校生13名を招聘し民族舞踊、人形劇を披露してもらい一層の両国の親善を深めました。



ラオス国との親善は1999年のラオススタディツアーから始まりました。
最初のツアーでは日本の無償援助で作られたチナイモ浄水場、ラオス国立病院、中学校などを視察しましたが、ラオスの人々の礼儀正しさ、心の豊かさに感動しました。視察した中学校の生徒達の瞳は輝き、学ぶことへの喜びがあふれていました。
そんなところに共感して、この国となら末永い交流ができると確信しました。

その後2001年にはラオス第二の都市ルアンプラバンにある C.C.C. (Children Culture Center) の生徒10人を守谷市に招待し「ラオス in 守谷」を開催しました。
2003年から2005年までの3ヶ年 J I C A 草の根協力事業でルアンプラバンの教師6人を受け入れ日本の学校教育の内容を研修してもらいました。
2004年にはラオス大使館参事官に MIFA での講演をして戴きました。

又 2002年、2005年、2007年には MIFA よりラオススタディツアーを実施致しました。

2008年 青少年交流事業としてラオスの医師、看護師等13名を招聘し日本の医療、看護システム、制度及び医療、看護現場の理解してもらいました。

写真



初めての訪問から9年、相互訪問数は10数回を数え、多数の人々が交流を重ねております。MIFA とラオスは太いパイプで結ばれております。これからもこの交流が末永く続く事を願っています。

MIFA
守谷市国際交流協会
茨城県守谷市大柏950-1
TEL : 0297-45-111
e-mail: mifa@fureai.or.jp

